

最初が肝心! 学級経営のポイント



はじめの1週間が1年間をきめる!

新しい出会いのとき、子どもたちはどんな先生か、じつと見ています。先生の一举一動から、「この先生はどんなことを大切にしているかなどときにきびしくなるのか、どんなときに喜ぶのか」をきびしい目で見抜きます。なかには言動で「ためす」子もいます。

単に優しいだけで、子どもの言いなりでは本当の価値ある出会いにはなりません。しっかりと担任の方針を示すことがはじめの1週間には大切です。特に最初の3日間が肝心です。



学級のルールを作ろう!

最初の3日間は子どもたちも新しい環境に緊張しています。この時期が学級のルール作りのチャンスです。

掃除や給食の手順や当番、日直や係の仕事の内容と順番、学習のルールなど、決めなけ

ればならないことはたくさんあります。一氣にルールを作り、明確に示しておくといいでしょう。そして、そのルールが機能しているかを必ず確認し、定着させます。この時期に定着させておかないと、後々たくさん時間と労力を要することになります。

集団の動かし方

学級のたくさん子どもたちを動かすにはいくつかのポイントがあります。

ここでは特に大切な3つをあげます。

(1) 趣旨説明をする

「何をするのか、何のためにするのか」をはつきり示します。子どもたちが納得し、目的意識をもって活動できるようにするためです。その際、子どもの目が見ているか、口を閉じているかを確認し、できていない場合は、話をやめ、気づくまで待ちます。大きな声を出す必要はありません。

(2) 指示や説明は短く、作業の前に

指示や説明は短く、簡潔であるほうが、子どもたちに伝わりやすく、集中して聞くことができます。また、活動を始めたなら、子どもたちは活動に集中しているので、指示がなかなか頭に入りません。活動の前に指示や説明をするのがいいでしょう。

(3) たくさんほめる

とにかくたくさんほめることが大事です。そ

それいけ!

新米先生

1 学期はじめの準備

~やることたくさん! チェックリスト~

学年会で話し合うこと

- 学年・学級経営方針
- 学年間の教科、会計、校務分掌の分担
- 年間・本学期の指導計画、指導の重点、使用教材の購入など
- 学年通信、保護者会資料の内容と分担
- めあてカードの作成
- 遠足、運動会など担当の分担

教室環境で整えておくこと

- 備品の点検、整備（児童用机、椅子の点検）
- 教室の環境整備、清掃、安全点検
- 出席簿、児童名簿の作成（読み間違いに注意）
- ロッカー、靴箱、傘立てなどの場所と数の確認
- 時間割表を作成
- 教材、教具の点検
- 学年通信、学級通信の作成

1 学期が始まったら学級経営で進めておくこと

- 席決め、班編制、係決め
- 掃除の場所確認
- 学級目標を決める
- 日直の仕事の確認
- 朝の会、帰りの会の進め方
- 係や当番表の作成、提示
- 個人のめあてカード記入、提示

◆事務的なこと◆

- 学級経営案作成
- 連絡網の作成
- 指導要録、健康診断などの点検と記入
- 児童調査票を読み、子どもの家庭の様子を確認
- 家庭訪問にむけて訪問マップ作成
- 自己申告書記入

主なものをあげて
みました。学校、学年
の実態に合わせて
計画的に。

れも口先だけのほめ言葉ではなく、子どもが納得し、ストンと胸に落ちるようにほめることが必要です。何が、どこがよかったのかを、短くわかりやすく伝えるためには技術が必要ですが、どんな些細な事でも見逃さず、いいところを見つけてほめてあげると、子どもは「ああ先生は僕のことめちゃんと見ているよ。」と安心して信頼するようになってきます。

一人ひとりを見つめて

集団を意識しすぎると、子ども一人ひとりを見ることが難しくなります。そうならないためには、休み時間や給食、掃除の時間を利用して、1日のうちに全員に声をかけをするくらい

の気持ちで接するといいでしょ。

学級という集団は、家庭環境や考え方が異なる一人ひとりの集まりであることを忘れないようにしたいですね。そして、どの子にも居場所がある学級経営を心がけたいものです。

学年会を有意義に

新米先生は、ついつい頑張りすぎて、まわりが見えなくなることもあります。学級担任の個性は生かしつつ、学年全体で統一して行うべきことをしっかり理解し、学級による違いが保護者の不信感をまねくことのないようにしましょう。

また、学習の進捗の調整だけではなく、授業のアイデアや生活指導の悩み、掲示方法

についていつでも相談し、アドバイスをいただきましょう。自分から積極的に質問したり、相談したりすることが大切です。

感謝の気持ちを忘れずに

先輩の先生方は、親切にたくさんのことを教えてくださるはずですよ。私もたくさんの先生に支えられました。また、保護者の方々も新米先生をサポートしてください。そのことに感謝の気持ちを忘れずに、いつまでも謙虚な態度でいたいものです。

新しい1年を、子どもたちとともに希望に満ちたものにするために、一緒に頑張ってください。